

午後Ⅱ試験

問1

出題趣旨

事業環境の変化が激しい昨今では、プロジェクトの目的を実現するために、プロジェクトの実行中の計画変更積極的に対応するとともに、この計画変更をプロジェクトにとって効果的に実施することが求められる。そのためには、計画変更に伴う脅威を抑えるとともに、計画変更を機会と捉えてこれを生かして適応力を高める対応策が重要である。

本問は、プロジェクトチームの外部のステークホルダからプロジェクトの実行中に要求された計画変更について、機会を生かす対応策及び脅威を抑える対応策の策定、並びに対応策を反映させた計画変更の内容、実施の状況及び評価を具体的に論述することを求めている。論述を通じて、プロジェクトマネジメント業務を担う者として有すべき、事業環境の変化に対応するための計画変更の実施に関する知識、経験、実践能力などを評価する。

問2

出題趣旨

ステークホルダはプロジェクト目標の達成に様々な影響を及ぼす。プロジェクトマネジメント業務を担う者は、ステークホルダによって及ぼされる影響が目標の達成の妨げとならないように、ステークホルダと積極的にコミュニケーションを行う必要がある。

本問は、プロジェクト目標の達成に向けて、計画段階ではステークホルダの期待を的確にマネジメントするためのコミュニケーションについて、実行段階ではステークホルダの認識の齟齬^{そご}や誤解を解消するためのコミュニケーションについて、それぞれ具体的に論述することを求めている。論述を通じて、プロジェクトマネジメント業務を担う者として有すべき、ステークホルダマネジメントにおけるコミュニケーションに関する知識、経験、実践能力などを評価する。